

浦安市8人制サッカー競技規則 2025

浦安市サッカー協会第4種委員会主催で行われる「交流戦」および「浦安市少年少女サッカートーナメント大会」において、4～6年生については以下の競技規則に基づき、8人制サッカーで行われる。

（1～2年生は5人制サッカーで行われるため、競技規則については「浦安市5人制サッカー競技規則 2025」を参照のこと。

3年生は6人制サッカーで行われるため、競技規則については「浦安市6人制サッカー競技規則 2025」を参照のこと。）

このルールに規定されていない事項については、(財)日本サッカー協会の「8人制サッカー競技規則」に準拠する。

1. 競技のフィールド

浦安市内大会において、原則として以下のフィールドサイズを推奨する。

大きさ	長さ55～68m、幅35～50m
ゴールエリアの縦	4m
ペナルティエリアの縦	12m
コーナーアーク	1m
ゴール	少年用ゴール
PKマーク	8m
センターサークル	半径7m
ペナルティアーク	半径7m
交代ゾーン	センターラインから各3m

2. ボール

少年用4号球を使用し、試合の当該チームの持ち寄りとする。

3. 競技者の数

8人の競技者（うち1人はゴールキーパー）が試合に出場する。

交代は「自由な交代」とし、人数・出場回数に制限を設けない。

交代はインプレー中／アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。（主審の承認不要。）

但し、GKを交代する場合に限り、主審の承認を必要とする。

競技者が交代ゾーンからフィールドの外に出た後、交代要員は交代ゾーンからフィールドに入ることができる。

退場者が出た場合、選手の補充を可能とする。

4. 競技者の用具

ユニフォームの色が似ていると主審が判断した場合、ピブスの着用を認める。

ゴールキーパーの区別をピブス着用で対応することを認める。

試合中の帽子（つばの柔らかいもののみ、つばは後ろに向ける）の着用を認める。

5. 審判員

4人審判制（主審、副審(2名)、第4の審判）、2人審判制（主審、補助審判）どちらを採用しても良いが、年度初めに学年内でどちらで行うかを決定する。

審判は、審判資格を必須とする。

審判服を着用する。（黒シャツ、黒のハーフパンツは不可。）

「交流戦」の5～6年生の試合の副審に限り、選手が行うことができる。（この場合、審判資格、審判服着用は必須としない。）

選手が副審を行う場合、以下のルールを順守すること。

- ・クラブにて副審のやり方を指導したうえで実施すること。（試合中のサポート可。）
- ・その場で副審を行う子供を決めるのではなく、事前に決めて伝えておくこと。

6. 試合時間

原則として、4～6年生は40分（20分－5分－20分）とし、詳細はその都度、大会要項にて規定する。

7. グリーンカード

積極的なグリーンカードの提示を行う。